

東北大学病院「緩和医療科」との 共催企画

公益財団法人日本尊厳死協会東北支部 第12回公開講演会

『ホスピスという哲学。尊厳と魂』

医師には哲学が求められる。インドでの修行体験もある個性派の医師。40歳を過ぎホスピスの世界に飛び込み得られたこととは。死にゆく人からの「魂」の存在を感じる体験。尊厳こそが魂を救うのではないか。医療の根源に迫る試みです。

日時 6月8日(日) 午後1時30分～3時(開場1時)

会場 仙台市 東北大学本部 片平キャンパス

「片平さくらホール・2階」

仙台市地下鉄東西線「青葉通一番町駅」下車徒歩約10分
仙台市青葉区片平2-1-1



第1部 講演 午後1時35分～午後2時30分

講演者 小枝 淳一 (日本尊厳死協会東北支部理事)

生協さくら病院 医師・元青森在宅緩和ケア懇話会 世話人代表

座長 井上 彰 (東北大学病院緩和医療科 科長・日本尊厳死協会東北支部理事)



第2部 質疑応答 2時40分～ ★質問は所定の用紙に記入いただきます。

小枝 淳一、コーディネーター 井上 彰

共催：国立大学法人東北大学 東北大学病院緩和医療科

後援：宮城県医師会・仙台市医師会・宮城県看護協会・宮城県薬剤師会・宮城県社会福祉協議会・
仙台市社会福祉協議会・宮城県ケアマネジャー協会・河北新報社・せんだいタウン情報 S-style・
仙台リビング新聞社・みやぎシルバーネット

◆先着150名

◆どなたでもどうぞ

◆参加費：無料

* 参加の事前予約が必要 東北支部のホームページ・メールアドレス・電話でお申込を

お問い合わせ

公益財団法人 日本尊厳死協会 東北支部

〒980-0811 仙台市青葉区一番町1-12-39-703

TEL: 022-217-0081 (平日10時～4時まで)

FAX: 022-217-0082

東北支部HP「講演会申込フォーム」から申込 E-mail: tohoku@songenshi-kyokai.or.jp